様式第１号（受領委任の場合）

補助金交付申請書

|  |
| --- |
| 令和　　　年　　　月　　　日 |

神戸市長　宛

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 申請者 | 住所 | 〒　　　－　　　　 |
| 氏名 |  |
| 電話番号 |  | Ｅメール |  |

補助金の受領を次の者に委任します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 受任者 | 住所 |  |
| 氏名 |  |

（振込先口座）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 金融機関名 |  | 銀行 |  | 支店 |
| 預金種目 | □普通　□当座　□その他（　　　　　　　　　　　　　） （いずれかに☑） |
| 口座番号 |  |
| 口座名義 |  | ※口座名義は、受任者と同一の名義であること。 |
| （カナ） |  |

下記事業について、次のとおり補助金の交付を申請します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 補助制度の名称 | 空き家活用応援制度（空き家地域利用補助） |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 補助事業の期間 | 着手予定年月日 | 令和　　　年　　　月　　　日 |
| 完了予定年月日 | 令和　　　年　　　月　　　日 |
| 空き家の所在地 | 住居表示 | 神戸市　　　区 |
| 地名地番 | 神戸市　　　区 |
| 補助対象経費※申請者が法人の場合は税抜金額 | 合計 |  | 円 |
|  | 不動産仲介・登記等 |  | 円 |
|  | 家財整理・処分等 |  | 円 |
|  | 調査・診断等 |  | 円 |
|  | 改修設計 |  | 円 |
|  | 改修工事 |  | 円 |
|  | 工事監理 |  | 円 |
| 補助金の額(低い方に☑) | □補助対象経費×1/2 |  | 円（千円未満切り捨て） |
| □改修工事費 |  | 円（千円未満切り捨て） |
| □補助金額上限 | 2,000,000 | 円 |
| 誓約事項(確認のうえ☑) | * 補助金規則及び補助金交付要綱の規定を遵守し、提出する書類の内容に虚偽はない。
* 交付申請の時点において空き家である。
* 一棟の建築物又は長屋の一住戸である。
* 市長の求めに応じて、当該空き家で行う社会貢献活動について報告し、市が行う広報において事例として紹介されることに協力する。
* 当該空き家で行う社会貢献活動が地域住民の生活に影響を及ぼすと考えられる場合は、社会貢献活動を開始する前に、当該地域住民に対してその内容や運営方法等を説明し、理解を得ながら社会貢献活動を進める。
* 建築基準法、都市計画法及び消防法その他関係法令を遵守する。
* 当該補助事業に対して、この別表に基づく補助金のほかに国又は地方公共団体から補助金の交付を受けない。（ただし、兵庫県が定める補助制度の随伴補助として実施する場合を除く。）
* 交付申請の時点において当該補助事業にすでに着手しておらず、交付決定の日以降に着手する。
* 神戸市税を滞納していない。

神戸市契約事務等からの暴力団等の排除に関する要綱第５条に該当しない。 |
| □すべての事項について誓約します。 |
| 提出書類(該当に☑) | □補助金交付申請書（様式第１号）□事業計画書（様式第１号の２）（スケッチ等を含む。）□空き家の所在がわかる位置図〼空き家及び空き家が存する土地の所有者がわかる次の書類□公図（地番参考図でも可）□建物の登記事項証明書（原則、発行日から３か月以内のもの）の写し等□土地の登記事項証明書（原則、発行日から３か月以内のもの）の写し等□＜賃貸借又は使用貸借して活用する場合＞賃貸借契約書等の写し□＜申請者の他に所有者がいる場合＞空き家活用承諾書（様式第１号の３）□現況の平面図等□改修後の平面図等（「対象にできる経費」のうち「(4) 改修設計に要する経費」を計上しない場合）□現況の写真（外観及び各室の内部）（「対象にできる経費」のうち「(4) 改修設計に要する経費」を計上しない場合は、外観及び改修予定箇所の写真）□改修設計を行う建築士の免許証の写し（「対象にできる経費」のうち「(4) 改修設計に要する経費」を計上する場合）□＜空き家の所在が市街化調整区域の場合＞神戸市経済観光局農政計画課及び都市局都市計画課への相談記録□振込先口座の口座番号等がわかる書類（通帳の写し等）□その他市長が必要と認める書類（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

以上